

## 人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>研究の名称 大腿骨寛骨臼インピンジメント患者における座位動作における股関節インピンジメントの評価</p> <p>研究の対象 2010年1月から2019年12月までに当院を受診した大腿骨寛骨臼インピンジメント患者50名</p> <p>研究の目的 以前は原因不明の股関節痛といわれていた患者の中に、大腿骨寛骨臼衝突が原因であることが明らかになってきています。この大腿骨寛骨臼衝突は、患者さん特有の股関節の形態が原因で、いくつかの形態を評価する指標も報告されています。この大腿骨寛骨臼衝突をきたす患者さんは、股関節を深く曲げて捻る動作で衝突をきたすことが多く、特にスポーツ動作で衝突をきたすことが報告されていますが、日常生活動作での詳細な報告は少なく、軽微な動作でも疼痛をきたすことがあり、これらの動作が実際に衝突をきたすのか、どのような形態の股関節の患者さんが衝突するのかを明らかにすることは予防や治療のためにも必要です。</p> <p>研究の期間 2020年3月～2021年3月</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供 する試料・情報の 項目</p>	<p>研究に使用する試料・情報： ・対象者の背景（年齢、身長、体重） ・骨盤から下肢のCTと単純X線画像所見より大腿骨と寛骨臼の衝突の有無、股関節の形態評価の指標</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はありません。</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>研究責任者 浜松医科大学整形外科学講座 准教授 星野裕信</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：整形外科 担当者：星野裕信 TEL：053-435-2299 FAX：053-435-2296 E-mail：hhoshi@hama-med.ac.jp</p>